

病気の子どもへのトータルケアセミナー in 大阪 2011

私どもは病気の子どもへの保育と学校教育に関わるスタッフのための研修プログラムを開発・普及を進めております。この度、大阪におきまして「病気の子どもへのトータルケアセミナーin 大阪」を開催いたします。本年度は「病気の



子どもの遊び活動の工夫」というテーマで行います。医療保育を担当する保育士、子どもの治療と生活全般をコーディネートする看護師、保育士をスーパーバイズする立場にある看護師長、病弱特別支援教育を担当する教師、心理士など、トータルケアを担う様々なスタッフにお集まりいただき、各々の実践の視点を学び合い、より適切に個別支援を展開するための考え方と方法を深めていきたいと考えております。

皆様のご参加をお待ちしております。

2011年12月1日

スタッフ代表 山口 悦子

病気の子どもへのトータルケアセミナーin 大阪 2011

テーマ：「病気の子どもへの遊び活動の工夫」

日時：2012年2月19日(日) 9:45 (受付 9:15) ~16:30

場所：大阪市立大学医学部学舎 18階 会議室 (※医学部学舎は、病院、駅よりに隣接する建物です)

参加費：1000円 (会場、教材などの実費)

主催：病気の子どもへのトータルケアセミナーin 大阪・スタッフ会議

代表 谷川弘治 スタッフ 木野稔・園府寺美・原純一・山地理恵・新宅治夫・平賀健太郎
二宮啓子・山口悦子

事務局 (研究代表)：谷川弘治 (西南女学院大学) koji-tanigawa@nifty.com

本セミナーは、日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C) の助成を受けています。

日時	テーマ	フォーカスと構成	進め方
2012年 2月19日(日) 9:45- 17:00	病気の子ども の遊び活動の工夫	<p style="text-align: center;">＜フォーカス＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個々の状況に応じた遊び活動を計画的に準備できる 2 病状変化を考えて複数の遊びを準備できる 3 母親と協力して遊び活動の計画・実施・まとめができる 4 遊びを通して母親の支援ができる <p style="text-align: center;">＜構成＞</p> 講義：「病気の子ども の遊び活動の理論と実践」 西南女学院大学 教授 谷川弘治 グループワーク：「遊び活動の計画と実際」 元福岡大学病院臨床保育士 東島明子 シェアリングとまとめ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 講義：病院におけるセラピューティックプレイの理論と計画立案の方法について学びます。 2. グループワーク：感染症で個室隔離、ベッド上安静の子どもと母親の仮想事例を提示します。参加者は、保育士として下記を計画し、ロールプレイで実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士としての初回の関わり(保育士の紹介と必要な情報収集)を計画し、実施する ・ 初回の関わりの次の日を想定し、ベッド上で、安静を守りながらの遊び活動を計画し、実施する ・ あらかじめ本人の好きな遊びなど、基本情報を提示しておきますので、各自遊びをご準備ください 3. シェアリング：グループワークの結果を、グループを超えて共有します。 4. まとめ：本日の学びを振り返り、発展させるための課題を整理します。 <p><input type="checkbox"/> 会場に教具類をいくつか準備しておきます。そのリストも事例の基本情報と併せてお知らせします。</p> <p><input type="checkbox"/> 当日寄せられた遊びは遊びの資料集としてまとめさせていただきます。資料集は、ふくおかセミナーなど、他のセミナーでのものとあわせて作成されます。</p>

会場：大阪市立大学医学部附属病院(別紙地図参照)

住所：大阪市阿倍野区旭町1-5-7

アクセス：JR・地下鉄(御堂筋線、谷町線)天王寺駅、近鉄阿倍野橋駅より、徒歩10分

下記をよくお読みの上、ご参加ください。

- ✓ 本セミナーは、医療保育士の専門性を軸とし、医師、看護師など他の医療スタッフ、病弱特別支援教育担当教師にも視野を広げて、各々が身につけておくべき病気の子どもの心理社会的支援の専門性を高めることを目的とします。
- ✓ 本セミナーは、医療保育士、病弱特別支援教育担当教師の心理社会的支援の知識とスキルを高める研修プログラムを作成することを目的とした研究の一環として開催します。研究代表者は企画代表者でもある谷川弘治(西南女学院大学教授)です。
- ✓ 研究の目的、内容、倫理面の配慮事項、個人情報の取扱い、ご協力いただきたい事項は、セミナーに最初にご参加いただきましたときに、説明申し上げます。研究に協力することにご同意いただける方は研究協力者としてご登録させていただきます。ご同意いただけない場合も、セミナーへのご参加には一切支障ありません。
- ✓ 昼食、飲み物をご持参ください。
- ✓ テーマは確定ですが、諸事情によりフォーカス、構成や進め方などは変更する場合がありますので、あらかじめご了解ください。
- ✓ セミナーでは、参加者一人一人の意見や思いを共有しあうことを重視します。お互いに耳を傾けあい、尊重しあうことを大切にしてください。
- ✓ ロールプレイやグループディスカッションで感じたことは、そのセッション終了後までひきずらないようにしましょう。
- ✓ 病気の子どもたち、家族のプライバシーに留意してご発言ください。
- ✓ セミナーの運営に関する質問やご意見は、遠慮なくスタッフまでお知らせください。
- ✓ 出席し、所定のレポートを提出された方に修了証を交付します。修了証には、研修の内容を証明する書類を添付します。

♪ 申し込み方法 ♪ 申し込み〆切 2012年1月15日(日)

①～⑩をご記入の上、事務局までメール(koji-tanigawa@nifty.com)にてお申し込みください。

申込時に承りました情報は、セミナーに関するご連絡、グループ分け等、セミナー運営のために使用します。個人情報の取扱いは、会場でご説明申し上げます。

- ①お名前(ふりがな) ②勤務先 ③部署 ④職種
- ⑤連絡先住所(自宅あるいは職場の住所 自宅か職場か明示してください)
- ⑥連絡用メールアドレス(事務局からのPCメールを受信できる設定にしてください)
- ⑦あなたが保育士あるいは看護師の場合は、あなたの主な職場について、下記からお選びください(複数可)
 - A. 外来 B. 小児(科)病棟(分かれている場合はa急性期、b慢性期、c小児外科等の別)
 - C. 混合病棟 D. NICU(GCU含む) E. 病児保育室 F. 重症心身障がい児施設
 - G. その他(具体的に)
- ⑧あなたが病弱特別支援教育担当教師の場合、下記からお選びください
 - A. 常設教室がある / B. ない
- ⑨あなたが病弱特別支援教育担当教師の場合、医療との連携について下記からお選びください
 - A. 情報は子どもや保護者から主に得ている
 - B. 医療者から情報が得られる、又は病院のカンファレンスに参加している
- ⑩経験年数
 - * 保育士:a.保育者として勤務した年数 b.うち医療保育に携わった年数
 - * 教師:a.教師として勤務した年数 b.うち病弱児に関わった年数
 - * 看護師など医療スタッフ:小児領域に携わっている年数